

成田が10位圏外に、ドーハは圏内

■ACI・23年空港貨物量ランキング

国際空港評議会 (ACI) は15日、2023年(1～12月)の世界の空港貨物取扱量ランキング(速報値)を発表した。荷動き停滞の影響を受けた成田空港はランキングのトップ10圏外となった。東京税関によると成田空港の23年の国際貨物総取扱量(確報)は、前年比20.6%減の187万859トンで12年ぶりに180万トン台に落ち込んでいた。一方、ドーハは1.5%増の235万5503トンで前年の11位から8位に伸びた。ACIは23年の世界の空港貨物取扱量は3.1%減の1億1300万トンで、ランキング上位10空港の合計は3.5%減と推定。減少について、地政学的な緊張、貿易・サプライチェーンの混乱に起因するとした。

ランキングでは23年も香港が1位、メンフィスが2位だった。上海・浦東は10.4%増と伸びてアンカレジを抜いて3位に浮上した。東アジアではほかにソウル・仁川が1ランク上げて5位、台北・桃園は3ランク下げて

10位だった。インテグレーターの本拠空港では、フェデックスエクスプレス(フェデックス)が本拠とするメンフィスが4.0%減、UPSが本拠とするルイビルが11.1%減。いずれも米国内の荷動き停滞の影響を受けた。

23年実績をコロナ前の19年と比べるとアンカレジが23.1%増、マイアミが20.7%増、ドーハが6.3%増と伸びている。

ACIの2023年空港貨物取扱量ランキング(速報)

順位			空港名	貨物取扱量 (トン)	22年比 (%)	19年比 (%)
23年	22年	19年				
1	1	1	香港	4,331,976	3.2	▲9.9
2	2	2	メンフィス	3,881,211	▲4.0	▲10.2
3	4	3	上海・浦東	3,440,084	10.4	▲5.3
4	3	6	アンカレジ	3,380,374	▲2.4	23.1
5	6	5	ソウル・仁川	2,744,136	▲6.9	▲0.7
6	5	4	ルイビル	2,727,820	▲11.1	▲2.2
7	8	12	マイアミ	2,525,591	1.0	20.7
8	11	8	ドーハ	2,355,503	1.5	6.3
9	9	13	ロサンゼルス	2,130,835	▲14.9	1.9
10	7	9	台北・桃園	2,112,988	▲16.8	▲3.2

注: 貨物取扱量は貨物・郵便の積み込み量、取り下ろし量およびトランジット貨物量の合計